ポータブル蓄電池

3072Wh 取扱説明書

小型インバーター発電機レンタル専門店

笑顔のバトンタッチ

上州物産株式会社

〒３７９－２１６６
群馬県前橋市野中町３６９－２
TEL：０２７－２８９－６０８０
FAX：０２７－２８９－６１６６
緊急連絡先：０８０－５６４３－７１８１

小型インバーター発電機レンタル専門店ホームページへアクセスする場合はこちらの QR コードを読み込んでください。

備品確認

1.	 上記備品揃っているかを確認してください。

3072Wh ポータブル蓄電池：作動確認

※蓄電池は、整備時に満タンまで充電しています。しかし、保管期間中や配送期間中に漏電してしまう可能性が０ではございません。なので、レンタル商品が到着したらすぐに蓄電残量チェックを行ってください。

1	 AC ON/OFF ボタンを押して、ディスプレイが表示されることを確認。蓄電残量も確認できます。
2.	 DC スイッチを ON にして、USB ５V が光っていることを確認。
	作動確認で上記の通りにならなかった場合、レンタル開始日前日の 15 時 30 分までに弊社までご連絡ください。

AC コンセントからの充電方法

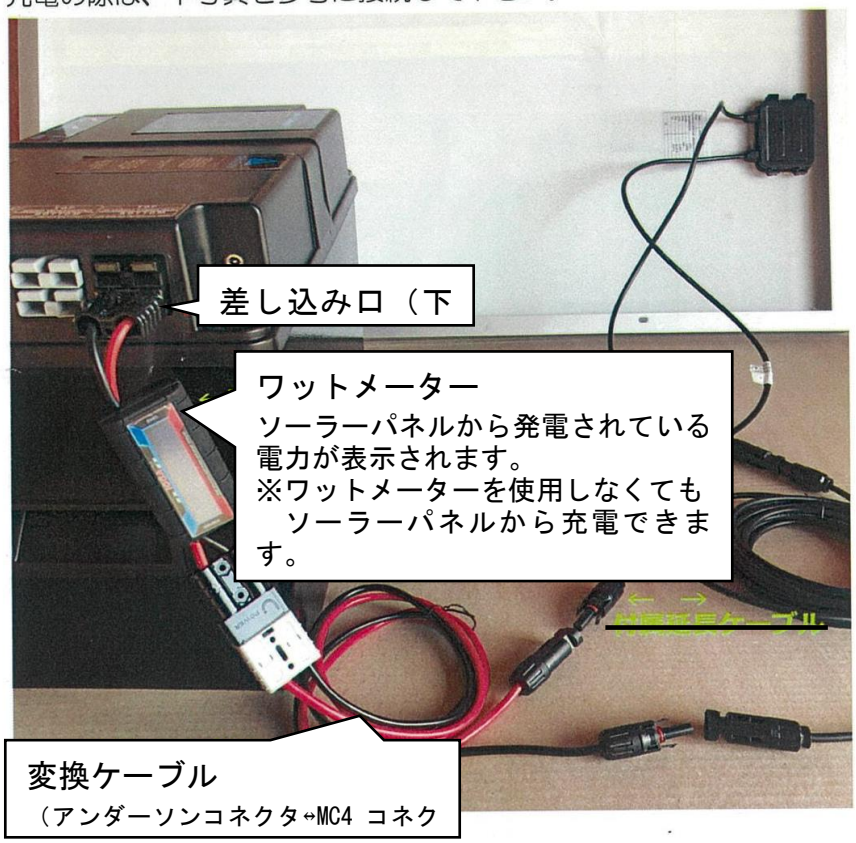
1		・DC スイッチを ON にしてください。 ※充電中は、DC スイッチを常に ON にしてください。
2		・コンセントから電源コードをつないでください。
3		・ライトが赤く光っていることを確認してください。 ※完全に充電されるとライトは緑色になります。
4		・AC スイッチを ON にして、蓄電残量を確認してください。

【蓄電残量が増えない場合は、弊社までご連絡ください】

コンセントから蓄電池にコードをつなぎ、4 時間以上充電したのに、蓄電残量が **1 メモリも増えない場合**は、弊社までご連絡をお願いします。
輸送中の衝撃等で蓄電池が故障してしまった可能性がございます。

ソーラーパネルからの充電方法

●ソーラー充電の際は、下写真を参考に接続して下さい。



●ソーラー充電の際はバッテリーBOXのDCスイッチ(赤ツマミ)をONにしてください。
内部バッテリーとコネクタが通電され、充電が開始されます。
充電を停止する場合はDCスイッチをOFFにしてください。
※ディスプレイがOFFの状態でもソーラー充電は継続されます。

●ディスプレイ右下のボタン(ACスイッチ)を押すとディスプレイが表示されAC出力が開始します。
▲電化製品を使用しないときはACスイッチはお切りください。
インバーターの自己消費電力によりバッテリーが過放電になりますのでご注意ください。

AC 出力使用時の注意点

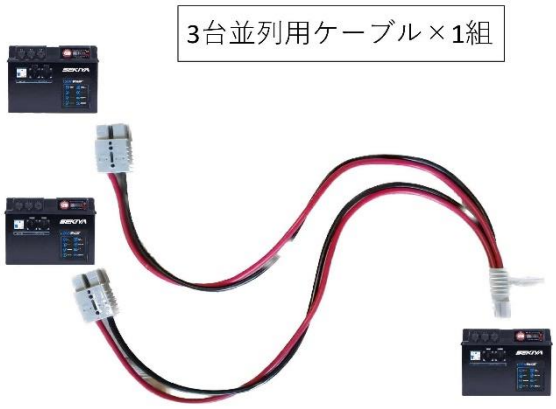
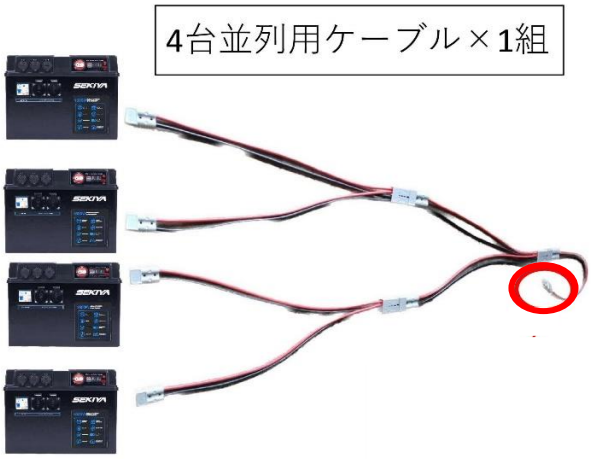
AC 出力を使用する際には、ブレーカーを ON の状態にしてください。

蓄電池を連結して使用する方法

蓄電池は、ご利用になる商品の消費電力が 750W 以下の場合、連結して使用することができます。連結することで蓄電容量が増えます。
連結台数と蓄電容量については、下記表を参照してください。
また、「ポータブル蓄電池：3072Wh」を連結するには、ご注文時に「ポータブル蓄電池:3072Wh 専用 並列コード」も一緒にレンタルしている必要があります。

連結台数	蓄電容量	必要並列コード
1 台	3072Wh	不要
2 台	5530Wh	並列コード（２台用）
3 台	8295Wh	並列コード（３台用）
4 台	11060Wh	並列コード（４台用）

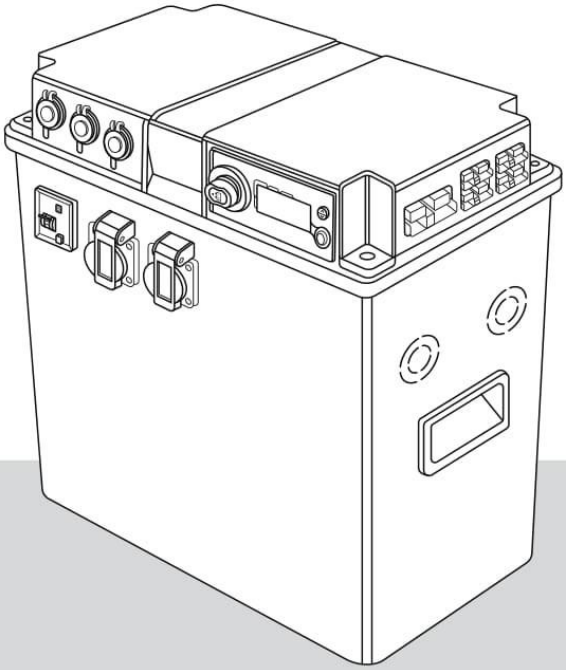
1		・「ポータブル蓄電池:3072Wh 専用 並列コード」を準備してください。 （写真は「ポータブル蓄電池:3072Wh 専用 並列コード（２台用）」です）
2	**【２台並列で使用する場合】** 	・「ポータブル蓄電池:3072Wh 専用 並列コード（２台用）」の両端を各「ポータブル蓄電池：3072Wh」の「50AMP 入力/出力」に差し込んでください。 ※差し込む場所は、左写真を参照。

	【３台並列で使用する場合】  	・「ポータブル蓄電池:3072Wh 専用並列コード（３台用)」を左図のように 「50AMP 入力/出力」に差し込んでください。
	【４台並列で使用する場合】  	・「ポータブル蓄電池:3072Wh 専用並列コード（4 台用)」を左図のように 「50AMP 入力/出力」に差し込んでください。 この先端部分は どこにも差し込みません。
3	 	・並列接続の際は、全ての DC スイッチを ON の状態にしてください。 （メーカー取扱説明書Ｐ３） ・付属の並列コードで接続してください

<table>
<tr>
<td>4</td>
<td>
</td>
<td>・いずれかののメインスイッチが OFF の状態で並列コードを接続すると、
もう片方からの通電によりディスプレイが点灯しますが内部のバッテリー本体とは遮断されているため、容量の増加にはなっておりませんのでご注意ください。</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td colspan="2">「ポータブル蓄電池：3072Wh」は、4 台まで連結可能です。
 </td>
</tr>
</table>

1500W LITHIUM PORTABLE POWER STATION

USER MANUAL



使用前にこのマニュアルをお読みください。

注意：ユーザーマニュアルは、ポータブル発電所のAC出力範囲100V～240V / 50Hz～60Hzに共通です。 実際の製品仕様、ACコンセントなどは、国や地域によって異なります。 この製品を使用する前に、実際の製品を参照してください。

内容

製品概要 03

一般的な安全上の注意事項 04

充電 06

取扱説明書 07

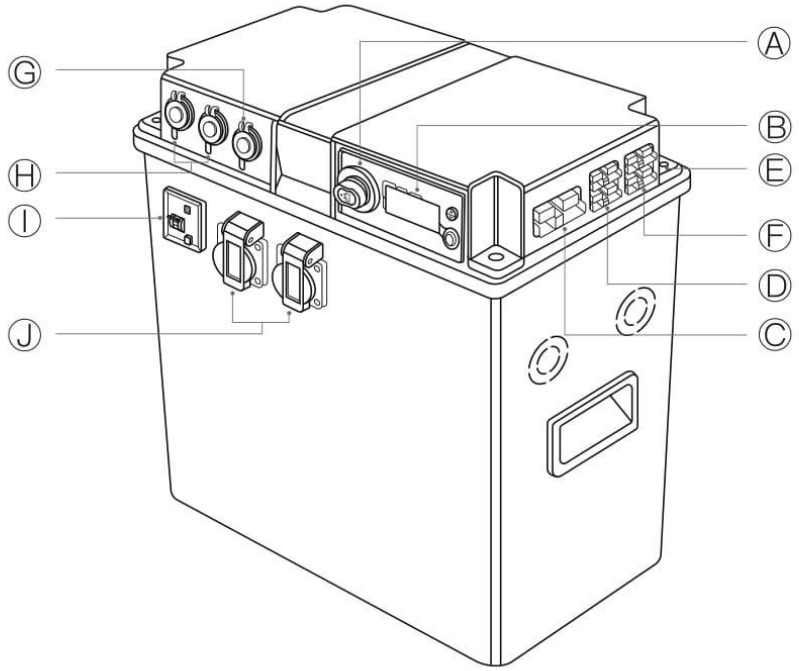
トラブルシューティング 09

仕様 10

充電
ステーション

内蔵の超大容量リチウムイオン電池パック。 使用または保管する前に、リチウムイオン充電器で1500Wのリチウムポータブルパワーステーションを完全に充電されるまで充電してください。 長時間充電せずにバッテリーを放置しないでください。 どのバッテリーにとっても最高のことは、それを使用して、時間内に充電することです。

製品の概要



Ⓐ DCスイッチ

Ⓑ ACスイッチとディスプレイ

Ⓒ HI-AMP DC 12Vアウトレット

Ⓓ 50 AMP入力/出力

Ⓔ 車内充電入力

Ⓕ 12Vソーラー入力

Ⓖ USB 5V 2X2.1A DC

Ⓗ 12V 10A

Ⓘ ACブレーカー

Ⓙ ACアウトレット

一般的な安全指示

安全指導

リチウム携帯発電所には危険な電圧と高温が存在するため、資格のある認定されたメンテナンス担当者のみが開いて修理することができます。 リチウムポータブル発電所（ACおよびDC）がオフになっていることを確認してから、保守してください。このマニュアルには、リチウム携帯発電所の保管と操作に関する情報が含まれています。 操作の前に、マニュアルのすべての関連部分をお読みください。

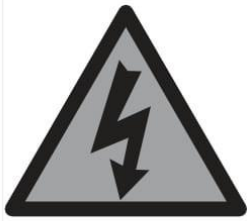
安全要件または設計、製造、安全基準に対する操作は、製造保証外となります。

製造業者は、次の場合の損傷に対する責任を負いません。

*不適切な使用、機械的影響、および不適切な接続電圧に起因する製品の損傷。
*メーカーの明示的な許可なしに製品を変更した場合。

一般的な注意事項

機器への通電–感電および爆発の危険



- 液体に浸したり、湿った環境で操作したりしないでください。 デバイスは防水または耐水性ではありません。 乾燥した環境でのみ操作してください。
- 可燃性または爆発性の環境で操作しないでください。
- ユニットがゆるんだ電子機器を含む何らかの方法で損傷している場合、または充電コードが擦り切れているか、ワイヤが露出している場合は、操作しないでください。
- 電源コンセントや通気孔の内部に異物を置かないでください。
- 常に子供の手の届かない場所にデバイスを保管して使用してください。

- 許可と専門家の指示なしにユニットを開かないでください。
- デバイスに指や手を入れないでください。
- 内蔵バッテリーセルを交換しないでください。
- インバーターの損傷とメインスイッチ保護のトリガーの危険があるため、1500Wを超えるACまたはDC 150Aのデバイスに電源を供給しないでください。
- デバイスを保管または使用するときは、デバイスをしっかり持ってください。
- の温度の間でだけ装置を使用して下さい -10° Cから+ 50° C（-14° Fから+ 122° F）。
-

充電

リチウム携帯発電所を充電する3つの方法：AC充電器、ソーラー、車内充電

AC充電器からの充電

1.充電中は常にDCスイッチがオンになっていることを確認してください。
2.付属の電源コードを使用してAC充電器をコンセントに差し込みます。
3. AC充電器のアンダーソンプラグを「50AMP INPUT / OUTPUT」コンセントに接続します。
4.充電中、AC充電器のライトは赤、充電器のファンは作動しています。
5.完全に充電されると、AC充電器のライトは緑色になります。 Ander-sonプラグとACプラグを外してください。

ソーラーから充電

1. 30A DCDC MPPTソーラー充電器内蔵、ソーラーパネルからの最大充電電流が30A以下であり、開回路電圧が25Vdc以下であることを確認してください。
2.太陽電池パネルを直射日光に当てます。
3.ソーラーパネルをアンダーソンプラグの「12Vソーラー入力」ポートに接続します。
4.充電情報を確認するには、「12Vソーラー入力」とソーラーパネルの間にあるワットメーターキットに接続します。

車載充電

注意：充電する前に、電源ケーブルがオルタネーターにしっかりと接続されていることを確認してください。 逆極性は、ヒューズを燃やしたり、充電器を損傷したりします
（ビルトイン）。 デバイスをEuro6エンジンに接続したら、IGNフィードバックワイヤーをオルタネーターに接続してください。

1.オルタネーターをアンダーソンプラグの「車両内充電入力」ポートに接続します。
2. IGNフィードバックワイヤをIGNポートに差し込みます。
3.充電情報を確認するには、ワットメーターキットで接続します
電源ケーブル付きの「車内充電入力」

注意：40Aインラインヒューズ1個でDCDC MPPTソーラー充電器を保護します。

取扱説明書

リチウム携帯発電所の使用

完全に充電されると、ポータブル発電所はすぐに作動する準備が整います。セットアップは不要です。 すべての出力を同時に使用できます。 総負荷電力が1800W（12V 150A）以下であることを確認してください。
DCスイッチ
「12V SOLAR INPUT」と「IN-VEHICLE CHARGE INPUT」を除き、すべての12VソケットとAndersonプラグはDCスイッチによって制御されます。
ACスイッチとディスプレイ
ディスプレイの起動時に電源を入れ、ビープ音が1回鳴ってインバーターを作動させます。

DC動作（最大150A出力）

1.総放電電流が150A以下であることを確認してください。 それ以外の場合は、主電源ブレーカー保護がトリガーされる場合があります。
2.すべての接続ポートは高品質ですが、長寿命のために適切にプラグイン/オフしてください。

3. 12Vシガレットライターソケットの最大電力は120W（12V 10A）です。50Aアンダーソンプラグの最大電力は600W（12V 50A）です。 175A Andersonプラグの最大電力は1800W（12V 150A）です。 各ポートが制限を超えないようにし、合計電力が1800W（12V 150A）以下であることを確認してください。
4.短絡は禁止されています。 不適切な使用が原因で短絡が発生すると、ブレーカー保護が作動したり、リチウム発電所が損傷したりします。 不適切な使用による故障は保証の対象外となります。

注意：主電源ブレーカー保護を作動させたら、製造元または代理店に連絡して主電源ブレーカーをリセットしてください。
注意：1つの50A自動リセットブレーカーは、「50AMP INPUT / OUT-PUT」コンセントを保護します。 「50AMP INPUT / OUTPUT」コンセントの過放電は、すぐに負荷を切断し、数分後に再接続して過放電を避けてください。
注意：1つの30Aインラインヒューズは、12Vシガレットライターソケットとデュアル USBソケットを保護します。

AC動作（最大1800W出力）

1.ディスプレイには、バッテリーのパーセンテージ、DC電圧、AC電圧、AC電源が表示されます。 ACコンセントを使用する前に、負荷に十分な電力があるかどうかを確認するために、バッテリーの割合、DC電圧、AC電圧を確認してください。
2. ACコンセントを保護するための1つの32Aブレーカー。 ブレーカーがオンになっていることを確認してください。
3.使用していないときは、電源を切って電源を切ります。

注意：アプライアンスの電圧定格がリチウムポータブル発電所の電圧と一致することを慎重に確認してください。
注意：特にインバーターが作動しているときは、空気の入口と出口を塞がないでください。

トラブルシュー

リチウムポータブルパワーステーションが指定どおりに動作しない場合は、次のトラブルシューティング手順に従って問題を修正してください。 それでも問題が発生する場合は、製造元または販売店にお問い合わせください。

充電の問題

1. DCスイッチがオンになっていることを確認します。
2.すべてのコンセントとコードがしっかりと接続されていることを確認してください。
3.電力計キットを使用して、充電情報を確認します。
4. AC充電器-AC充電中は、AC充電器のライトが赤色で、ファンが作動していることを確認してください。 AC充電器内のヒューズを確認します。
5. DCDC MPPTソーラー充電器-ディストリビューターの許可と指示の下で、

ネジを外して蓋を開け、40Aインラインヒューズホルダーを検査します。 必要に応じて、40Aヒューズを同じサイズのヒューズと交換します。

12V DCコンセントの問題

1. 1. DCスイッチがオンになっていることを確認します。
2. 2. USBソケットのライトが点灯しているかどうかを確認します。 そうでない場合は、ワットメーターを使用して「50AMP INPUT / OUTPUT」ポートをテストします。
3. 3. ACスイッチをオンにして、ディスプレイが正常に機能しているかどうかを確認します。
4. 4.ディストリビューターまたは当社の許可と指示の下で、すべてのブレーカーを検査するために、ねじを取り外して蓋を開けます。

AC出力の問題

1. ACスイッチがオンになっていることを確認します。
2.ディスプレイが正常に機能していることを確認し、バッテリー、DC電圧、およびAC電圧の割合を確認します。
3. ACブレーカーをリセットします。

注意：上記の手順で問題を解決できない場合。 ディストリビューターの許可と指示の下で、ネジを取り外して蓋を開き、メインブレーカーと関連する配線を確認します。

仕様書

Model No.	[redacted]	XII
Battery Specification		
電池のタイプ	LiFePO4(Lithium iron phosphate)	
バッテリー電圧	12.8V	
容量	[redacted]	240Ah
バッテリー寿命	2000+ Life cycles	
BMS機能	150A	
出力仕様		
ACレート電力/サージ電力（最大）	1500W / 1800W	
AC連続出力電圧	100-120V	
AC定格周波数	60Hz	
ACコンセント	2 x AC Outlet (max 1500W)	
DCコンセント	Dual 5V 2.1A USB 2 x 12V 10A socket 2 x 12V 50A コネクタ（入力/出力） 1 x 12V 175A 出口	
入力仕様		
AC充電器	入力：100-120V AC、50 / 60Hz、5A出力：14.6V 20A	
DCDC MPPTソーラー充電器	ALT入力：12-16VDC ソーラー入力：12-25VDC LVD：11.6V / 12.8V 出力：14.6V 30A EN60335、EN60335、EN55014、EN61000	
動作環境	相対湿度：10%-90%動作温度：-10°C～50°C	
寸法	[redacted]	L420*W250*H430mm
正味重量	[redacted]	40.00KG

【3072Wh 蓄電池】返却時の梱包手順

①		・下記備品を備品袋に入れてください。 - 電源コード - アダプタ
②		・PP バンドを 2 本引き、その上に下箱を置いてください。
③		・下箱にレンタル商品を置いてください。
④		・レンタル商品に緩衝材をかぶせてください。

⑤		・取扱説明書を置いてください。
⑥		・備品を置いてください。
⑦		・並列コードをレンタルした場合は、 並列コードを置いてください。
⑧		・上箱をかぶせてください。

<table>
<tr>
<td>⑨</td>
<td>
</td>
<td>・PP バンドをとめてください。

PP バンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td colspan="2">▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。
梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が
返却用の伝票です。
 </td>
</tr>
</table>

梱包時ＰＰバンドの使用方法

①

輪をつくる。

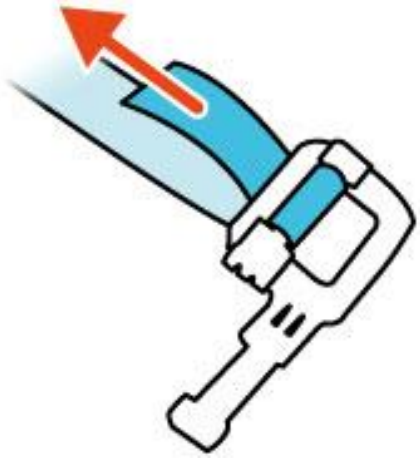
②

つくった輪をストッパーに通す。

③

１本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤

荷物に回したもう片方の
バンドも同様に通す。

⑥

ひもを両端に引っ張り、
しっかり締める。

※手順を参考にしても分からない場合は、緊急連絡先(080-5643-7181)にご連絡ください。